

令和7(2025)年度次世代型医療福祉機器開発促進事業 拡大連携マッチング事業 技術シーズ提案企業募集

県では医工連携による未来3技術(AI・IoT・ロボット、光学、環境・新素材)等を活用した次世代型医療福祉機器開発を促進するため、医療福祉分野へ応用可能な未来技術や独自技術を医療福祉系大学に提案いただける企業を募集します。提案いただいた技術シーズを医療福祉系大学に照会し、大学から選定された技術シーズについては、医療福祉現場のニーズや課題の解決に向けたマッチング、新たなアイデア創出に向けて、大学教職員等とのディスカッション(シーズピッチ・ニーズ研究会)を実施します。医工連携に意欲的な企業の皆様からの御提案をお待ちしております。

- ◆県内医療福祉系大学(※)に対し、企業が有する技術シーズを提案・照会

※足利大学看護学部、国際医療福祉大学、自治医科大学、獨協医科大学



スケジュール(予定)

- ◆医療福祉現場ニーズ等を踏まえ、技術シーズを選定(大学)

<シーズピッチ・ニーズ研究会>

- ◆企業、大学教職員、医工連携CD、工学系専門家等によるシーズ・ニーズマッチングのディスカッションを実施
→ 現場課題の解決や新たなアイデアを創出!!

7月7日	募集締切
7月中旬	技術シーズ集作成 各大学(※)へ照会
8月下旬	技術シーズ選定
9月～	シーズピッチ・ ニーズ研究会 (順次個別開催)

- ◆大学等との共同研究・開発に向けた連携体の形成
研究の芽を育てるための伴走個別支援の実施

募集内容

対 象：医工連携に意欲があり、技術シーズを有する企業 **10社程度**

提案技術シーズは、医療福祉業界への応用実績を問いません。こんな応用ができるのでは、こんな研究につながるのでは…など、幅広い自社技術の活用提案をお待ちしています！

【留意事項】

- ※研究会においてディスカッションを行う企業・技術シーズは、大学のニーズ等を踏まえ決定いたします。その結果、選外となる場合もありますので、ご了承ください。
- ※「技術シーズ記載様式」は大学に提供しますので、ご了承の上、お申し込みください。
- ※研究会でのディスカッションに当たり、医療福祉ニーズ、アイデアの流出を防ぐため、大学等と秘密保持契約を締結していただく場合があります。

申込方法

下記HPから申請書類をダウンロードし、必要事項を記載の上、

7月7日(月)までに、E-Mailでお申込みください。

【申請書類ダウンロード(県HP)】

https://www.pref.tochigi.lg.jp/f02/r7_iryofukushi_seeds_boshu.html

申込み先：栃木県産業労働観光部 工業振興課 ものづくり企業支援室

TEL：028-623-3249 E-mail：iryofukushikiki@pref.tochigi.lg.jp